

平成 29 年度



吉小だより

吉分小学校
〒630-0222
生駒市吉分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

自治会交流会を開催しました

7月1日(土)に、校区の自治会長、PTAの地区長・担当役員に参集いただき、登下校時や放課後の子どもたちの様子、校区の危険箇所、各自治会の活動等について情報交換を行い、以下のご指摘をいただきました。

○南地区は、児童数が多く、登校時の歩道や交差点の信号待ちで車道にはみ出す子どもがいて危ない。

○学校の南門からの坂道を下ったT字路で、左右を確認せずに走って横断する児童がいて危険。

○放課後、住宅地の道路上で、子どもたちの遊ぶ姿が見られる。車の通行もあり危険。野球やサッカーをして家のガラスが割れたこともあった。

○集会所や公園で子どもたちが遊ぶのは嬉しいことだが、ゴミを捨てる、木の枝を折る、落書きをするなどの事象があった。

ご指摘いただいた内容について、各学級や全校朝会等で、継続して指導していきたいと思えます。

いよいよ夏休みが始まり、子どもたちの生活の場は、学校から家庭や地域へと移ります。子どもたちが安全で楽しく過ごせるように、ご家庭や地域での見守りを、引き続きどうぞよろしく願います。

戦争体験のお話から

6月30日に、地域にお住まいの綾部多美さんをゲストティーチャーにお招きし、6年生の平和



学習を行いました。満州で生まれ育ち、太平洋戦争、そして終戦後の引き揚げを経験された綾部さんは、当時の暮らしや家族のこと、平和の有り難さ、命の大切さについて、貴重なお話を聞かせてくださいました。

10月には修学旅行で広島を訪れます。自分の耳で聞き、目を見たことから、平和についてしっかりと考え、行動できるようになってほしいと思えます。

綾部さんへのお礼の手紙から紹介します。

私は、綾部さんの話を聞いて、今日、ここに私がいられるのは、本当に“しあわせ”なことだと思いますし、今は、戦争がなかったとしても、おかしな人がつないでくれた大切な大切な“命”を、大事な宝物にします。そして、1分1秒をたいせつにして生きていきたいです。

「かざぐるま」の見学

7月3日(月)、5日(水)に、1年生の児童が「かざぐるま」を訪問し、クッキー作り、さをり織り、缶のリサイクルなど、作業をされている様子を見学し、お話を聞かせていただきました。隣接する施設のことを、まず、知ることが大切です。そして、3年生、5年生でも交流をし、理解を深めていきたいと思えます。11月4日(土)には、「かざぐるま」主催のいこいこまつりが開催されますのでご参加ください。 [さをり織りを見学]



茶道体験で伝統的な文化を学ぶ

7月6日(木)には、6年生が茶道を体験しました。市教育委員会の新規事業で、生駒市の伝統工芸品である茶筌や室町時代から続く茶道の文化を学ぶことを目的に、市内の全小学校で実施されています。

生駒市茶道協会の先生方のご指導で、和菓子を大皿から取り分けて食べた後、一人ずつ自分でお茶を点でて飲むという、お手前体験をさせていただきました。

「礼に始まり礼に終わる」真行草の教えや茶碗を回すのは相手を敬う意味があることなど、茶道の心についても教えていただき、子どもたちは、いつもより背筋が伸びた様子で、心静かな時を過ごしました。



おまっ茶の ゆたかに香る ほろにがさ (6年生女子)